

団長の独り言

11月6日(日)本格的に始まった

「人生芸夢く夢のとおり道く」

「久美・美容室物語板橋公演」は、10月21日に無事終える事が出来た。

評判もすこぶる良く、やれやれ：と一息ついたのもつかの間、昨日から「人生芸夢く夢のとおり道く」の稽古が始まった。いつもの劇団ふあんハウスならば、公演終了後、約1か月間のお休み期間があって、心と身体をリセットする時間を取る事が出来るのだが、今年度は「終わりました！ハイ次！」って感じで、「久美・美容室物語」の余韻に浸る間もなく、頭を切り替えての稽古だ。

「人生芸夢く夢のとおり道く」の稽古は、5月から7月31日(日)まで行っていたので、稽古するのは3か月ちょいぶりなので、いきなり稽古するのもどうかと思い、昨日は、前回公演の反省&これからの抱負を出演者全員に語ってもらった。

とっても前向きではじめある反省点と抱負を聞かせていただき、これから始まる創立25周年記念公演に向けての稽古に気合が入る！

えっ!? 創立25周年! もうそんなに経つのかあ: 数字を聞くとなんとも慨深いものがある。

毎回毎回、「今回で辞めよう」「今度こそ辞めよう」と思いながら、ストレスとプレ

ッシャーを抱え、活動をしてきた時期が10年以上続いたかな: その時は、どこかで辞める理由を探していた気がする。

それでも公演を終え、お客様から「元気をいただいた」「明日からまた頑張れる」

「夢を想い出した!」「感動して涙が止

まらなかった」等々の感想をいただくと、

「次も頑張るか!」ってなって: また壁にぶち当たり、色々な事を言われなが

ら山を乗り越え、活動を継続してき

たが、20年目を越えたあたりからか

な? 「今回で辞めよう」なんて思わなく

なったのは: 「ここまで続けられたんだ

し、みんな頑張ってたんだし、辞める事を

考える必要ないんじゃないか?」と思った

のと同時に、出演者の皆さんと一緒に芝

居を創るのが楽しくなってきたのも、この

頃からくらいだと思う。

そんな24年間の活動の中で、私がずつ

とブレずにこだわり続けたのは、「熱意と

やる気があれば、障害があるがなかるう

が本物の芝居が出来る!」っていう事。

ただ、こんなポリシーを全面に出しなが

らメンバーを募ると、「ちょっと: あのそ

こまでは:」なんて言って、参加する

人を見つからない状態に陥った時が何度

もあり、人を集めるためにソフト路線に

走ろっかなあ〜って思った事もあったけれ

ど、それでもやっぱり、「ちゃんとしたも

のを届けさせなあかん」って思い直し、劇

団ふあんハウスの幹となる「熱意」と「やる

気」を頑なに貫き通してやってきた。

もしあの時、アマチュア的な考え方の出演者に合わせてソフト路線に方針を転換していたら、今のようにな「お客様に感動を与える芝居」は出来なかったと思う。

そんな「熱意とやる気さえあれば障害が

あろうがなかるうが、本物の芝居が出来

る!」というスローガンに、設立当時、共

感して下ったのが、朝日、読売、毎日等の

大手新聞社。

都内版ではあるけれど、大きな写真と

共に、このスローガンがデカデカと社会面

に掲載されて、公演の度に、かなり充実

した記事で劇団ふあんハウスを紹介して

いただいたものだ。

そういえば話は脱線するが、十数年前、「惑星ピスタチオ」の看板俳優・保村大和

さんと、ある事がきっかけで連絡を取り

合うようになり、その後、彼は劇団ふあ

んハウスの稽古場にもお越しになり、

ふあんハウス公演も観劇してくれて、彼

が主宰した「たまにや一杯飲みましょー」

というライブショーに、劇団メンバー2名

が出演させていただいた事もあった。

そんな保村さんが、ふあんハウスの飲み会に参加した時に、こんな事を言ってきた。

「平野さんがこの前の公演で言ってた『本

物の芝居を目指す!』って言葉を聞いて

ね: 本物の芝居って何やるか? 僕は

本物の芝居をしてきたやるか? って考

ね: : : こと。

その話から、私は彼と「本物の芝居って何や?」みたいな話をしたけれど、彼ほどの「本物の役者」が、「本物の芝居ってなんだろう: : :」と考えるという、芸に対するひた向きさと真面目さに私は感動すら覚えたものだ。

その保村大和さんだが、現在は難病と闘いながら生活をされているのを知り驚いた: : 焦らず、前を向いて、回復していただき、また! 保村大和の「本物の芝居」を拝見したいものだ。

保村さん! 劇団ふあんハウスはこれから

も「熱意」と「やる気」で本物の芝居を追求するから、成長した劇団ふあんハウス

を必ず観に来て下さいね!

昨日芝居の稽古を行わず、みんなの前で劇団ふあんハウススピリッツを語ろうって

思ったのは、保村さんの現状を知り、「本物の芝居ってなんだろう?」って、保村さん

と議論したあの時の事を思い出し、劇団が25周年公演を行うにあたり、襟

を直し直し、「ちゃんさせなあかん!」って思ったのもあり、出演者達にも、今一

度「劇団ふあんハウスとは!」を再認識し

てもらいたく、熱く語らせていただいた。

さあ! 本日より本格的に「人生芸夢」の稽古開始! 大評判となった「久美・美容室物語」を越える作品にすべく、「熱意」と「やる気」に満ちた稽古を繰り広げる

のでした。